

2026 年 10 月 1 日
京 都 鉄 道 博 物 館

JR 東日本所属車両初展示！鉄道クレーン車が京都鉄博にやって来る！ 「鉄道クレーン車（KRC810N）」特別展示

京都鉄道博物館では、JR 西日本の営業路線と繋がった引込線を活用し、様々な車両を展示しています。今回は、JR 東日本所属車両初の展示となる「鉄道クレーン車（KRC810N）」を特別展示します。関連イベントとして、山科駅改良プロジェクトの PR ブースを JR 西日本 大阪工事事務所が出展します。山科駅改良プロジェクトとは、山科駅を京の東の玄関口として利用いただくため、山科駅北側に 12 両対応のホームを 1 面新設し、特急「はるか」が山科駅で停車・折り返し可能となるよう配線を変更するという内容です。

※営業路線を運転して搬入するため、輸送上の都合により展示を中止する場合があります。



▲鉄道クレーン車(KRC810N)



▲鉄道クレーン車(KRC810N)による施工の様子

- 【展示期間】 10 月 29 日(木)～11 月 2 日(月)
- 【展示場所】 本館 1 F 「車両のしくみ/車両工場」エリア
- 【展示車両】 鉄道クレーン車（KRC810N）

鉄道クレーン車（KRC810N）：線路上を走行する移動式クレーンで、架線の下など鉄道の限られた空間においても重量物を水平吊りできるなど、安全に作業を行うことができます。また夜間の限られた作業時間帯においても分岐器や橋桁の交換、大規模線路切換工事などを行うことができます。

JR 西日本 大阪工事事務所による山科駅改良プロジェクト PR ブース設置

JR 西日本の大規模プロジェクトを担当する大阪工事事務所が PR ブースを設置！

- 【開催日】 11 月 1 日(日)
- 【受付時間】 10:00～16:30
- 【開催内容】 (1) 山科駅改良プロジェクトの紹介
(2) 工務用制服の着用体験
(3) ノベルティ配布



▲工務用制服



▲ノベルティ(イメージ) 左：キラキラシール



右：A4 クリアファイル

1,500 名限定！

1,500 名限定！

その他、パネル展示や鉄道クレーン車稼働映像、工事の様子の映像の放映も予定しています。